

第123期 中間報告書

2020年4月 1 日から
2020年9月30日まで



日本甜菜製糖株式会社

証券コード：2108

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方、またそのご家族や関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社グループは新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業継続の観点から、従業員の健康管理を徹底した上で、不要不急の出張等を見合わせるとともに、一部事業所において時差出勤と在宅勤務を実施、従業員の出勤を抑え、感染リスクの低減に努めております。

さて、当社は去る9月30日をもって第123期第2四半期累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここにその事業の概況等をご報告申し上げます。

2020年12月

取締役社長 **恵本 司**

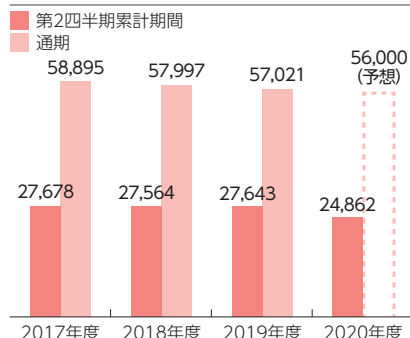


当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、全世界に広がっている新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いており、個人消費や輸出の一部に持ち直しが見られるものの、先行きは不透明であります。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好や安価な加糖調製品・異性化糖・高甘味度人工甘味料の増加

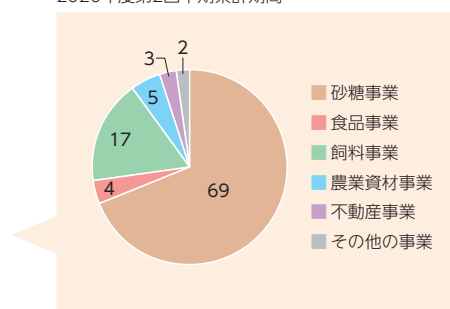
などにより国内の砂糖消費量は減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症は更に砂糖消費に悪影響を与え、2020年9月に農林水産省が公表した「砂糖及び異性化糖の需給見通し」は、2020年10月から1年間の分蜜糖消費量を176万トンと見込み、前年同時期の消費見込に比べ10万トンもの減少となりました。

売上高 (百万円)

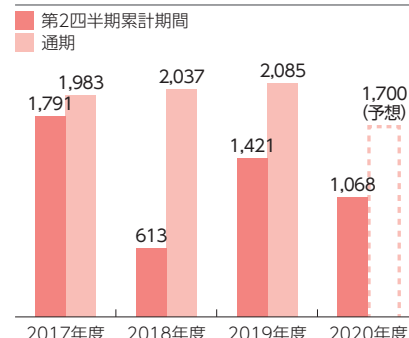


売上高構成比 (%)

2020年度第2四半期累計期間



経常利益 (百万円)



粗糖の国際相場は、供給過剰感が続いている上に、新型コロナウイルス感染症の影響などの懸念材料が加わり不安定な動きとなっております。

このように、消費の落ち込みや国際糖価の動向など、情勢は極めて不透明であります。当社グループは引き続きコスト削減を進めるとともに、販売努力を続け、収益力の確保に取り組んでまいります。

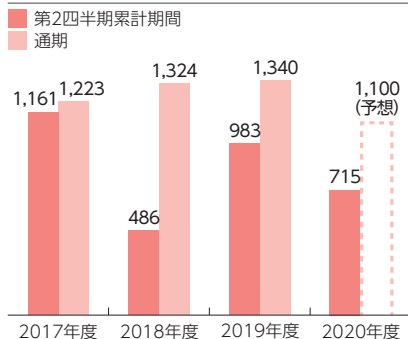
当第2四半期連結累計期間は、砂糖の需要減少による影響が大きく、経費削減に取り組んだものの、売上高は、前年同期比10.1%減の248億6千2百万円となり、経常利益は、前年同期比24.8%減の10億6千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比27.2%減の7億1千5百万円となりました。

2020年産の原料てん菜による製糖作業は10月中旬より開始いたしました。本年のてん菜は全道的に降雨が少なく、圃場が乾燥傾向で推移しておりましたが、秋以降、雨天が続く糖分の上昇が鈍化しました。その後、天候は持ち直し、収穫期を迎えておりますので、高品質な原料を確保し、高効率な製糖作業によりコスト削減を図ってまいります。

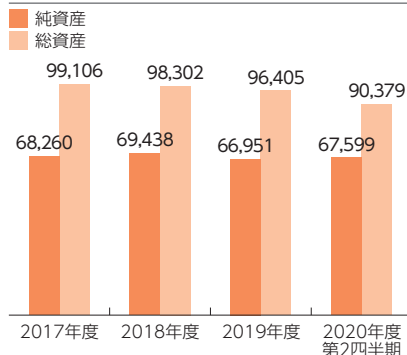
また、当社グループは第123期から3年間の「第1次日甜グループ中期経営計画」を開始いたしました。当社グループは社是である「開拓者精神を貫き、社会に貢献しよう」とのもと、てん菜・てん菜糖事業の継続、さらに各事業を成長させ、第2の柱を構築し社会的責務を果たすことを経営理念とし、着実に成長してまいります。

なお、三井製糖株式会社と大日本明治製糖株式会社との経営統合後の持株会社との資本業務提携に関しては、現在両社との間で協議を進めております。当社は、当該資本業務提携を通じて、生産原料資源の確保、技術者の交流による生産技術の伝承や向上を果たし、引き続き地域経済と、我が国砂糖産業の健全な発展に貢献してまいります。

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 (百万円)



純資産/総資産 (百万円)



第1次日甜グループ 中期経営計画

2021年3月期～2023年3月期

- 省力化、効率化、環境・品質対策を通じて、砂糖事業のコスト低減を目指す。
- 第2の柱として、食品事業、飼料事業、農業資材事業の成長を目指す。

**財務目標：売上高経常利益率
の向上**

セグメント別の概況

砂糖事業

事業内容 | ビート糖、精糖、
ビート糖蜜、精糖蜜 等



■ ビート含蜜糖



■ 北海道オホーツク
ビートグラニュー糖

ビート糖、精糖とも、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛により、土産物や外食向けの業務用の販売が減少し販売量、売上高とも前年同期を大幅に下回りました。

砂糖事業の売上高は、171億6千4百万円(前年同期比12.0%減)となり、営業利益は、3億8千4百万円(前年同期比47.9%減)となりました。

食品事業

事業内容 | イースト、オリゴ糖等食品素材
(オリゴ糖、ベタイン 等)、
その他食品



■ 北海道どさんこオリゴ



■ 北海道ビートな
シュガープラス

イーストは、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校給食パン用の売上が落ち込みましたが、家庭用の売上増加により、売上高は前年同期を上回りました。

オリゴ糖等食品素材は、液状オリゴ糖の売上が増加したものの、オリゴ糖やベタインの販売量が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

食品事業の売上高は、11億1百万円(前年同期比2.7%減)となりましたが、経費削減等もあり、9百万円の営業利益(前年同期は2千2百万円の営業損失)となりました。

飼料事業

事業内容 | 配合飼料、
ビートパルプ 等



■ ニッテン元気玉
オリゴ糖、糖蜜、ペクチンを
配合した、牛用の固形飼料で
す。分娩直後の親牛に給与す
ることで、カルシウム等の吸
収を促進します。

配合飼料は、販売量は増加しましたが、販売価格の値下がりにより、売上高は前年同期を下回りました。

ビートパルプは、昨年度生産分の繰越在庫の販売により、売上高は前年同期を上回りました。

飼料事業の売上高は、41億1千9百万円(前年同期比4.3%増)となり、営業利益は1億1百万円(前年同期は2千6百万円の営業損失)となりました。

農業資材事業

事業内容

紙筒（ペーパーポット®）、
農業用機械器具、
農業資材、種子 等



■ 麻繊維を使用したチェーンポット®
天然由来の麻繊維を使用した、環境にやさしい紙製の育苗資材です。海外での有機農法、有機栽培での利用を想定しております。

紙筒（移植栽培用育苗鉢）は、ビート用紙筒の出荷が10月以降にずれ込んだ影響により、売上高は前年同期を大きく下回りました。

農業機材は、農業用資材の売上が減少したものの、移植機の売上が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

農業資材事業の売上高は、12億 1 千万円（前年同期比28.4%減）となり、営業利益は 2 千 9 百万円（前年同期比81.0%減）となりました。

不動産事業

事業内容

不動産賃貸 等



■ 帯広市稲田町の複合商業施設の近隣に、新規賃貸物件の大型室内ゴルフ練習場がオープンしました。

不動産事業の売上高は、ほぼ前年同期並の 7 億 5 千 5 百万円（前年同期比1.1%減）となり、営業利益は 4 億 1 千 3 百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

その他の事業

事業内容

貨物輸送、石油類販売、
書籍販売、スポーツ施設営業 等



■ 宮脇書店 帯広店（スズラン企業株式会社）
帯広市稲田町南8線西10-1
イトーヨーカドー帯広店2F

その他の事業は、スポーツレジャー施設及びガソリンスタンドの売上が減少しました。

その他の事業の売上高は、5 億 9 百万円（前年同期比15.5%減）となり、営業損失は 1 億 3 千 1 百万円（前年同期は 1 億 2 千 5 百万円の営業損失）となりました。

日甜グループのESGへの取り組み

会社HPにCSR情報の項目を新設いたしました。取り組みの一部をご紹介します。

環境(Environment)への取り組み

北海道内の製糖所は、CO₂排出を抑制するための様々な工夫をしながら稼働しております。

燃料使用量を削減するために、工場排水の処理の際に発生するメタンガスを燃料の一部として利用しております。

砂糖抽出後の繊維分を乾燥して飼料(ビートパルプ)を製造しておりますが、乾燥工程で発生する水蒸気をさらに他



の工程の熱源として再利用することにより、エネルギー効率を向上させております。

今後も環境にやさしい工場を目指してまいります。

社会(Social)への取り組み

帯広市稲田町にてん菜糖の歴史、製造方法などを一般の皆様へ伝えるための施設として、ビート資料館を運営しております。



※ご来訪の際は、予めご予約いただければスムーズに見学いただけます。

〒080-0831北海道帯広市稲田町南8線西14番地
休館日 月曜日、年末年始、8/15、9/5

<https://www.sugarbeets-museum.com/>

ガバナンス(Governance)の強化

2020年6月にコーポレート・ガバナンスの強化を図るため、執行役員制度を導入し、取締役を減員、あわせて取締役8名のうち社外取締役を3名とすることで、取締役会に占める社外取締役の比率を1/3以上としております。

また、経営会議を新設し、執行役員の業務の執行状況を報告するとともに経営上の重要事項を審議しております。

今後もさらにコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいります。

〈株式に関するお問い合わせ先〉

当社株式を証券会社等の口座にお預けの場合

お取引の証券会社等にお問い合わせください。

当社株式を証券会社等の口座にお預けでない
(特別口座に記録された)場合

三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)に
お問い合わせください。

連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 [通話料]
[無 料]

特別口座からの振替のお手続きはお済みですか？

特別口座に記録された株式は、単元未満株式(100株に満たない株式)の買取・買増請求を除き、売買や譲渡等のお取引を行うことができません。

特別口座から証券取引口座への振替をご希望の株主様は、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問い合わせのうえ、お手続き願います。

日本甜菜製糖株式会社

ホームページ <https://www.nitten.co.jp/>

